

能面《悪尉（通称：淡吹）》尾山神社 戦国時代
展示期間：1月20日～2月26日



前 期

現代能面美術展《公募》

優秀作品と古面

平成28年12月3日〔土〕－

平成29年1月15日〔日〕

◆特選・優良賞展示期間

平成28年12月3日〔土〕－ 1月15日〔日〕10時から18時（入館は17時半まで）〈2階〉

◆入選作展示期間

平成28年12月3日〔土〕－12月11日〔日〕10時から17時半 〈3階〉



宝生流二十代家元 貴山 山田千明 〈小猿見〉
展示期間：12月3日～1月15日

Kanazawa Noh Museum
金沢能楽美術館

休館日／月曜日（祝日の場合はその次の平日）、12月29日（木）～1月1日（日・祝） ※展示替え休館／1月17日（火）～1月19日（木）
開館時間／10:00～18:00（入館は17:30まで） 観覧料／一般・大学生…300円（65歳以上 200円）、高校生以下…無料 団体（20名以上）250円
アクセス／金沢駅東口バスターミナルより乗車、「広坂・21世紀美術館」または「香林坊（アトリオ前）」下車、徒歩3分
〒920-0962 金沢市広坂1-2-25 TEL.076-220-2790 FAX.076-220-2791 www.kanazawa-noh-museum.gr.jp

主催／金沢能楽美術館 共催／現代能面美術展実行委員会 協力／石川県神社庁・野上記念法政大学能楽研究所 後援／北國新聞社・北陸放送・テレビ金沢・NHK金沢放送局・金沢ケーブルテレビネット・エフエム石川・ラジオかなざわ・ラジオこまつラジオななほ

新 古 能 面 展 Ⅶ

平成28年

12月3日〔土〕



平成29年

2月26日〔日〕



後 期

石川県の神社に伝わる
古面と能装束

平成29年1月20日〔金〕－

2月26日〔日〕

◆主な展示予定作品

尾山神社…能面《悪尉（通称：淡吹）》《橋姫》《大猿見》
江沼神社…能面《小尉》《山姥》能装束《白地雷紋雲模様袷袢法被》
大野湊神社…能面《白式尉》 銘：元和九年八月二日／など多数



日本は仮面の宝庫です。古来、様々な仮面が生み出されてきましたが、とりわけ能面の造形は、日本人の感性と美意識の結晶と言えます。

本展前期では、全国から寄せられた現代能面美術展《公募》の優秀作品と、加賀宝生に伝えられた古面の名品とが一堂に会します。本年は開館十周年記念ということで、審査員には宝生流第二十世家宝生和英師をはじめ、金剛流二十六世家金剛永謙師、そして金沢能楽会、能面作家の各師をお迎えし、厳正なる審査を行いました。新旧の技の競演をお楽しみください。

また後期には、設立70周年を迎えた石川県神社庁の協力のもと、県内各社秘蔵の古面をご紹介します。古面の多くは神の依代、あるいは神そのものとして大切にされ、信仰と行事のなかで育まれてきました。神々による祝福の祈禱や、災厄を祓う呪法の様子などを芸術化し、仮面劇として洗練させたものが能です。江沼神社に伝わる大聖寺藩前田家旧蔵の華麗な能装束とともに、神々の面影を感じて頂ければ幸いです。

前期 平成28年12月3日[土]ー平成29年1月15日[日]

現代能面美術展《公募》優秀作品と古面

◆特選・優良賞展示期間／平成28年12月3日[土]ー1月15日[日] 10:00～18:00(入館は17時半まで)〈2階〉

◆入選作展示期間／平成28年12月3日[土]ー12月11日[日] 10:00～17:30 〈3階〉

現代能面展表彰式／12月3日[土]14時(交流会含む)〈3階〉※どなたでもご参加頂けます。

◆特選・優良賞◆(敬称略)

宝生流二十代家元賞	山田 千明 〈小癩見〉	金沢市教育委員会賞	海老原 彰 〈節木増〉
金剛流二十六代家元賞	宗川 美都恵 〈長盡癩見〉	金沢能楽会理事長賞	古濱 伊津子 〈万姫〉
金沢市長賞	大葉 喜久哉 〈邯鄲男〉	金沢能楽美術館館長賞	阪本 孝夫 〈大天神〉

後期 平成28年1月20日[金]ー2月26日[日]

石川県の神社に伝わる古面と能装束

◆主な展示予定作品

尾山神社…能面《悪尉(通称:淡吹)》《橋姫》《大癩見》
 江沼神社…能面《小尉》《山姥》能装束《白地雷紋雲模様袷袢》
 大野湊神社…能面《白式尉》銘:元和九年八月二日/奉掛/賀州金沢住清水与左衛門
 須受八幡宮…能面《白式尉》《黒式尉》
 本村井神社…狂言面《毘沙門》銘:江州浅井郡大古寺住 西ノ坊 恵久法印作 六十四歳時 於不動山 天正二年三月五日
 菅生石部神社…能面《翁》刻銘:イセキ◇ 大地主神社…能面《中将》銘:延宝元年 など多数

お正月特別開館イベント

御松囃子ー加賀藩の謡初と謡曲《兼六園》ー
 1月2日[月・祝] 12:30～〈会場〉3階

演目/《四海波》《高砂》《松高き》《東北》《猩々》《兼六園》
 出演/佐野由於・住駒幸英・渡邊荀之助 他

新春狂言 一初笑いは狂言で！ー
 1月3日[火] 14:00～〈会場〉3階

演目/《末広がり》他
 出演/能村祐丞 他

入場無料
 申し込み不要
 ※多数の場合は
 先着順となります。

親子でつくろう！「節分のお面づくり in 能楽美術館」
 1月29日[日] 13:00～15:30 〈会場〉3階 要申し込み

定員/小学生の親子15組30名様(※先着順) 1月4日受付開始。
 申込み/電話またはFAXにて名前、学年、住所、連絡先をお知らせください。
 参加費/お面1面につき500円(当日の美術館入館料を含みます)

『古事記』日本のルーツをたどる紙芝居
 2月12日[日] 13:30～14:30 〈会場〉3階 受講無料 要申し込み/要観覧料

能にも登場する神々の世界を、荘厳な雅楽の音色とともに楽しみください。
 講師/石川県神社庁神社振興部会部長 厚見 恵

〈特別講座①〉加賀・能登の能面とその文化圏
 2月12日[日] 14:45～16:15 〈会場〉3階 受講無料 要申し込み/要観覧料

講師/法政大学能楽研究所教授 宮本圭造

〈特別講座②〉「神と人の間」
 2月19日[日] 15:30～16:30 〈会場〉3階 受講無料 要申し込み/要観覧料

室町時代に能《敷地物狂》の舞台となった神社のお話です。

講師/菅生石部神社 宮司 野根茂治

〈連続講座〉能を旅する人々 全4回

※第1回・2回は終了しました。

受講無料 要申し込み/要観覧料

能に登場する旅する人々にスポットを当て、
 能楽研究のエキスパートが易しくかつ詳細にご紹介します。

講師/金沢大学教授 西村 聡

時間/各回14:00～15:30 会場/3階

第3回	12月24日[土]	「花筐」ー流離する未来の国母ー
第4回	2月18日[土]	「忠度」ー新発意、名歌発見の夢ー

「冬の観能のタベ」プレ講座

1月20日(金) 16:00～17:30 〈会場〉3階

受講無料 要申し込み/要観覧料

若手人気能楽師が、この冬の観能のタベ(全5回分)の見どころを分かりやすくご紹介します。
 質問にも丁寧にお答え下さいますよ！



高橋憲正
 (シテ方宝生流)

しゃうたい
 写謡の会

要申し込み

静かな時の中、美しい能の謡を書き写し、身心を浄化させてみませんか。当日午後
 に催される定例会(於石川県立能楽堂)について、若手人気能楽師による解説の
 後、謡本の流麗な文字をなぞります。

時間/10:15～約1時間 会場/3階

参加料/1回 500円+観覧料

持ち物/筆ペン(または、筆・墨・すずり)

日程	演目	ゲスト講師(シテ方宝生流)
1月9日[月・祝]	翁・西王母・野守	敷克徳
2月5日[日]	難波・祇王	渡邊茂人

能の楽器体験

体験無料 予約不要/要観覧料

時間/10:00～17:00
 ※体験時間約20分程度
 会場/3階

12月	13日[火]・20日[火]
1月	24日[火]・31日[火]
2月	7日[火]・14日[火]・21日[火]



休館日/月曜日(祝日の場合はその次の平日)、12月29日(木)～1月1日(日・祝)

※展示替え休館/1月17日(火)～1月19日(木)

開館時間/10:00～18:00(入館は17:30まで)

観覧料/一般・大学生…300円(65歳以上 200円)、高校生以下…無料 団体(20名以上)…250円

主催/金沢能楽美術館 共催/現代能面美術展実行委員会 協力/石川県神社庁・野上記念法政大学能楽研究所
 後援/北國新聞社・北陸放送・テレビ金沢・NHK金沢放送局・金沢ケーブルテレビネット・エフエム石川・ラジオかなざわ・ラジオこまつラジオかなな

Kanazawa Noh Museum 金沢能楽美術館

〒920-0962 金沢市広坂1-2-25 TEL.076-220-2790 FAX.076-220-2791 www.kanazawa-noh-museum.gr.jp

アクセス/金沢駅東口バスターミナルより乗車、「広坂・21世紀美術館」または「香林坊(アトリオ前)」下車、徒歩3分

Facebook https://www.facebook.com/kanazawa.noh.museum